

令和7年10月17日(金)

日向市定例記者会見

令和7年10月17日 記者発表事項

発 表 事 項		備 考
1	令和7年度日向市文化賞受賞者の決定と授賞式の開催	資料1
2	AIオンデマンドバス「のるーと日向」実証運行開始	資料2
3	「無限 台湾・日本・韓国 国際芸術交流展」出展作品展及び感謝状贈呈式	資料3
4	2025日向市ふれあいフェスタ	資料4
5	デジタルノマド官民推進協議会 総会	資料5
6	ビギナーズ ノマドサミット in 日向	資料6
7	ひゅうが女子未来カフェ	資料7

発表事項1

令和7年度日向市文化賞受賞者の決定
と授賞式の開催

令和7年度日向市文化賞受賞者の決定と 授賞式の開催

日向市では、昭和43年から本市の文化の向上発達に関し、特に功績の顕著な方や団体に対して日向市文化賞を設定し顕彰しています。

この度、下記のとおり、令和7年度の受賞者が決定し、授賞式を開催します。



受賞者

にしむら みつひら

西村 光平 さん [一般・芸術]

授賞式

日 時:11月3日(月曜日・文化の日) 午前10時～

会 場:日向市役所 第1～3委員会室(4階)

主な出席予定者:市長、議長、教育長 ほか関係者20数名

<問い合わせ先> 教育委員会 文化・生涯学習課 若山牧水・文化振興係 担当:甲斐 電話:0982-66-1038

経歴・受賞歴

平成18年	日向ライオンズクラブ会長
平成22年	日向市美術協会 事務局長
平成24年	日向商工会議所 常議員
平成25年	延岡間税会 副会長
平成26年	宮崎県立日向工業高等学校 評議員
平成29年	日向市文化連盟 事務局長
平成29年	(公財)日向文化振興事業団 理事
平成29年	日向市社会教育委員(1期2年／4期)
令和2年	宮崎間税会 常任理事
令和6年	(公財)日向文化振興事業団 理事長
令和7年	日向市文化連盟 副会長

平成20年	宮崎日日新聞 宮日世相まんが 年間努力賞受賞
平成21年	宮崎日日新聞 宮日世相まんが 年間優秀賞受賞
平成21年	第30回日向市美術展覧会 絵画・デザインの部 「WBC 日向の侍」新人賞受賞①
平成23年	宮崎日日新聞 宮日世相まんが 年間最優秀賞受賞
平成24年	第33回日向市美術展覧会 絵画・デザインの部 「なでしこ」奨励賞(日向市文化連盟会長賞)受賞②
平成29年	第38回日向市美術展覧会 写真の部 「マサイの長老」準特選受賞③
平成30年	第39回日向市美術展覧会 写真の部「色鉛筆」奨励賞受賞④
平成30年	「西村光平 宮崎日日新聞 宮日世相まんが年間最優秀賞受賞記念特別展」 第39回日向市美術展覧会と同時開催
平成31年	第40回日向市美術展覧会 絵画・デザインの部 「さあさあ皆でカーリング」日向商工会議所会頭賞受賞⑤
令和6年	宮崎日日新聞 宮日世相まんが 年間優秀賞受賞
令和7年	「世相まんが&似顔絵展」第45回日向市美術展覧会と同時開催

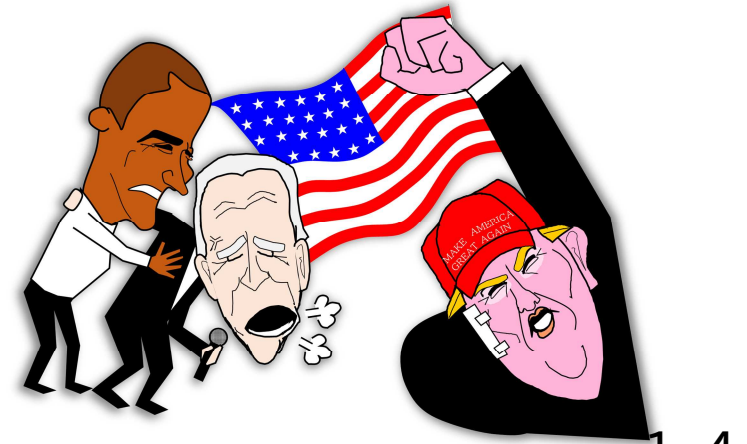
授賞理由

西村光平さんは、平成29年より日向市文化連盟の事務局長を務め、令和7年からは同連盟の副会長として活躍されています。
また、平成29年からは公益財団法人日向文化振興事業団の理事を務め、令和6年からは同事業団の理事長に就任されるなど、文化団体の要職を歴任し、日向市の文化事業の推進と発展に多大な貢献をされました。

また、個人の芸術家としても精力的に活動されており、日向市美術展覧会の「絵画・デザイン部門」および「写真部門」において入賞実績があります。
加えて、西村さんの「世相まんが」は市内外で広く親しまれており、平成19年から現在に至るまで継続的に投稿されている宮崎日日新聞主催の「宮日世相まんが」ではたびたび賞を受賞するなど、その功績は高く評価されています。

以上のように、西村光平さんの文化芸術分野における多方面での顕著な功績に対し、日向市文化賞を贈ります。

世相まんが



歴代受賞者

年 度	氏 名	部 門	功 績
昭和43年度	三尾 良次郎	学 術	著書「黒田の家臣物語」等による郷土史研究
	宮崎 正二	芸 術	絵画(油彩画)の研究(市美術協会会長)
	黒木 八百蔵	技 術	はまぐり碁石加工技術
昭和44年度	伊達 小夜子	芸 術	バレエの研究・普及
	成合 袈裟義	技 術	日本刀研磨・鍛練の技術
	長友 重夫	体 育	弓道の普及(県体個人優勝3回)
昭和45年度	石川 筆一	技 術	鬼瓦つくりの技術(昭和33年天覧)
昭和46年度	刈川 水保	芸 術	絵画(油彩画)の研究(県美展連続入選)
昭和47年度	山元 一	体 育	柔道の普及(県選手権優勝・柔道場開設)
昭和48年度	田中 重治	一 般	学校医としての功績(40年間)
昭和49年度	山中 たから	芸 術	俳句普及に対する貢献及び作家としての文化振興
昭和50年度	該当者なし		
昭和51年度	甲斐 勝	学術・芸術	小説「小さな長い夏」郷土誌「天領と日向市」等の著作活動
昭和52年度	佐藤 正	一 般	文化振興に尽力(市文化協会初代会長、市教育委員長等)
昭和53年度	該当者なし		
昭和54年度	該当者なし		
昭和55年度	黒木 幹夫	体 育	ソフトボール競技の普及に尽力(全日本ソフトボール協会表彰)
	田村 栄市	体 育	軟式野球の普及に尽力(市体育協会会長歴任・市長表彰)
	黒木 一士	技 術	はまぐり碁石の加工技術
昭和56年度	宮地 千代	芸 術	茶道の普及振興(淡交会全国表彰)
	大坪 静枝	芸 術	茶道の普及振興に尽力(県支部長歴任)
	塩月 景幸	芸 術	民謡の研究・普及に尽力(NHKのど自慢全国大会準優勝)
昭和57年度	該当者なし		
昭和58年度	武田 キクエ	芸 術	茶道の普及振興に尽力
	阪本 正男	体 育	軟式野球の普及に尽力(市体育協会会長歴任)
	黒木 倉吉	芸 術	短歌の研究・普及に尽力(「教育雑記くりあと随筆」等の著書)
昭和59年度	該当者なし		
昭和60年度	甲斐 正教	体 育	卓球・ソフトボール等の普及に尽力

昭和61年度	該当者なし		
昭和62年度	田中 道夫	芸 術	絵画(特に剪画部門)の研究(日本剪画大賞受賞)
昭和63年度	該当者なし		
平成元年度	該当者なし		
平成2年度	宮崎 清子	芸 術	茶道の普及振興に尽力(市茶道連盟会長)
	三股 富士雄	一 般	学校医としての功績及び市南部地区振興に尽力
平成3年度	佐々木 武彦	体 育	体育競技団体の育成・振興に尽力(市体育協会会長)
	伊藤 隆	一 般	文化財保護思想の普及及び細島地区振興に尽力(史談会会長)
	鈴木 政市	芸 術	書道の研究・普及に尽力(市書道協会会長・市美術展無鑑査作家)
平成4年度	和田 文男	一 般	医師会会長・学校医としての功績
	日向市民吹奏楽団	芸 術	音楽を通して市民の文化向上に多大な貢献
平成5年度	市原 正廣	芸 術	書道の研究・普及に尽力又、市文化団体の育成に多大な貢献
	佐々木 寛治郎	技 術	美々津和紙の研究製造・普及に尽力(宮崎県伝統工芸士)
平成6年度	鮫島 哲也	体育・一般	ソフトボール競技を通じ本市及び県内の体育に尽力
平成7年度	黒木 義男	芸 術	日向市内俳句連合会の指導と発展に尽力
平成8年度	該当者なし		
平成9年度	横川 美雄	体 育	ソフトボール競技の底辺の拡大と競技力向上に多大なる貢献
平成10年度	該当者なし		
平成11年度	該当者なし		
平成12年度	小川 新一郎	芸 術	市内美術界の第一人者として後進の指導や文化振興に多大な貢献
平成13年度	長渡 万太郎	芸 術	各種俳句大会での受賞をはじめ、市内各派俳句会の一本化に尽力
平成14年度	該当者なし		
平成15年度	千代反田 泉	一 般	医療サービスの充実と発展、人材育成に尽力
平成16年度	該当者なし		

歴代受賞者

年 度	氏 名	部 門	功 績
平成17年度	甲斐 文明	一 般	地域医療、救急医療そして学校医療の充実に貢献
	上杉 勇藏	一 般	古美術研究家、文化財保護を推進。(県の銃砲刀剣類登録審査員)
平成18年度	原田 和明	芸 術	日向市茶道連盟を結成し、茶の湯の普及に尽力
平成19年度	森迫 幹雄	一 般	幼児教育の推進に尽力し、教育文化向上へ貢献
	松葉 一路	技 術	刀鍛冶分野で日本伝統文化の推進に多大なる尽力
平成20年度	該当者なし		
平成21年度	西島 祐子	芸 術	バレエの指導者として教育普及推進に尽力
平成22年度	橘ひよつとこ踊り保存会	芸 術	市無形文化財の伝承保存活動に努める
	鈴木 幸男	一 般	「平兵衛酢」の栽培拡大に大きく寄与
	田崎 登保	一 般	市の観光振興に大きく貢献
平成23年度	花柳 絹太(吉田美智代)	芸 術	永年、日向市舞踊連盟の中心を担い、本市の日舞界に貢献
	和田 勝典	芸 術	日向はまぐり碁石まつりの運営をとoshi、囲碁文化の向上に寄与
平成24年度	黒木 伊知緒	芸 術	本市の短歌界を牽引
平成25年度	日向市東郷町若山牧水顕彰会	芸 術	若山牧水顕彰を通じて芸術文化の向上と地域振興に貢献
	桂 歌春	芸 術	落語家真打昇進、こども落語を通じ文化振興・情報発信に貢献
平成26年度	中島 弘明	一 般	中島記念館を設立し、芸術文化の向上発展に貢献
	柏田 芳美	体 育	日向地区バスケットボール協会長として青少年の健全育成に貢献
平成27年度	中村 恒雄	一 般	地域医療に尽力し、小児生活習慣病健診に取り組む
	和田 徹也	一 般	地域医療に尽力する傍ら、スポーツや音楽振興に貢献
平成28年度	坂本 淳	芸 術	書道および篆刻の分野で大きく貢献
	渡邊 康久	一 般	地域医療に尽力する傍ら、地域の文化向上に貢献
平成29年度	東村 吉市	芸 術	永年の短歌活動と牧水顕彰に加えて、芸術文化の向上に貢献

平成30年度	岩切 素子	芸 術	音楽を通じた日向の発信、国際交流活動に係る功績
令和元年度	大野 裕	一 般	アカウミガメや自然環境の保護活動に尽力
令和2年度	山本 榮	技 術	熟練された鍛冶技術で、農林業の発展や生活文化の向上に貢献
令和3年度	三輪 純司	一 般	幅広い活動で、人・まちづくりに貢献
令和4年度	該当者なし		
令和5年度	瀧井 修	体育・一般	地域医療・地域福祉の向上に貢献
			レクリエーション活動・スポーツの普及振興に尽力
令和6年度	松葉 藤吉	一 般	本市の歴史や伝承の研究、観光振興等に貢献

■これまでの受賞者数(令和6年度まで) 63個人+3団体=66
 ※部門別受賞者数(1人にて複数部門受賞もあり)
 学術部門2 技術部門7 芸術部門29 体育部門11 一般部門20

発表事項2

AIオンデマンドバス「のるーと日向」 実証運行開始

資料2

情報提供日
令和7年10月17日

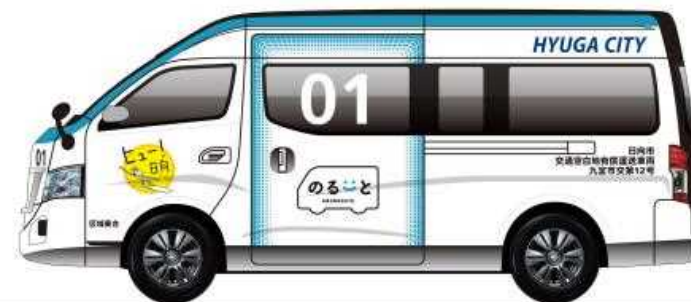
AIオンデマンドバス「のるーと日向」 実証運行開始

利用者の乗車予約に応じてAIが最適経路をリアルタイムで設定し、
固定路線に縛られず柔軟に運行するAIオンデマンドバスの実証運行を12月1日から開始します。

➤ 運行概要

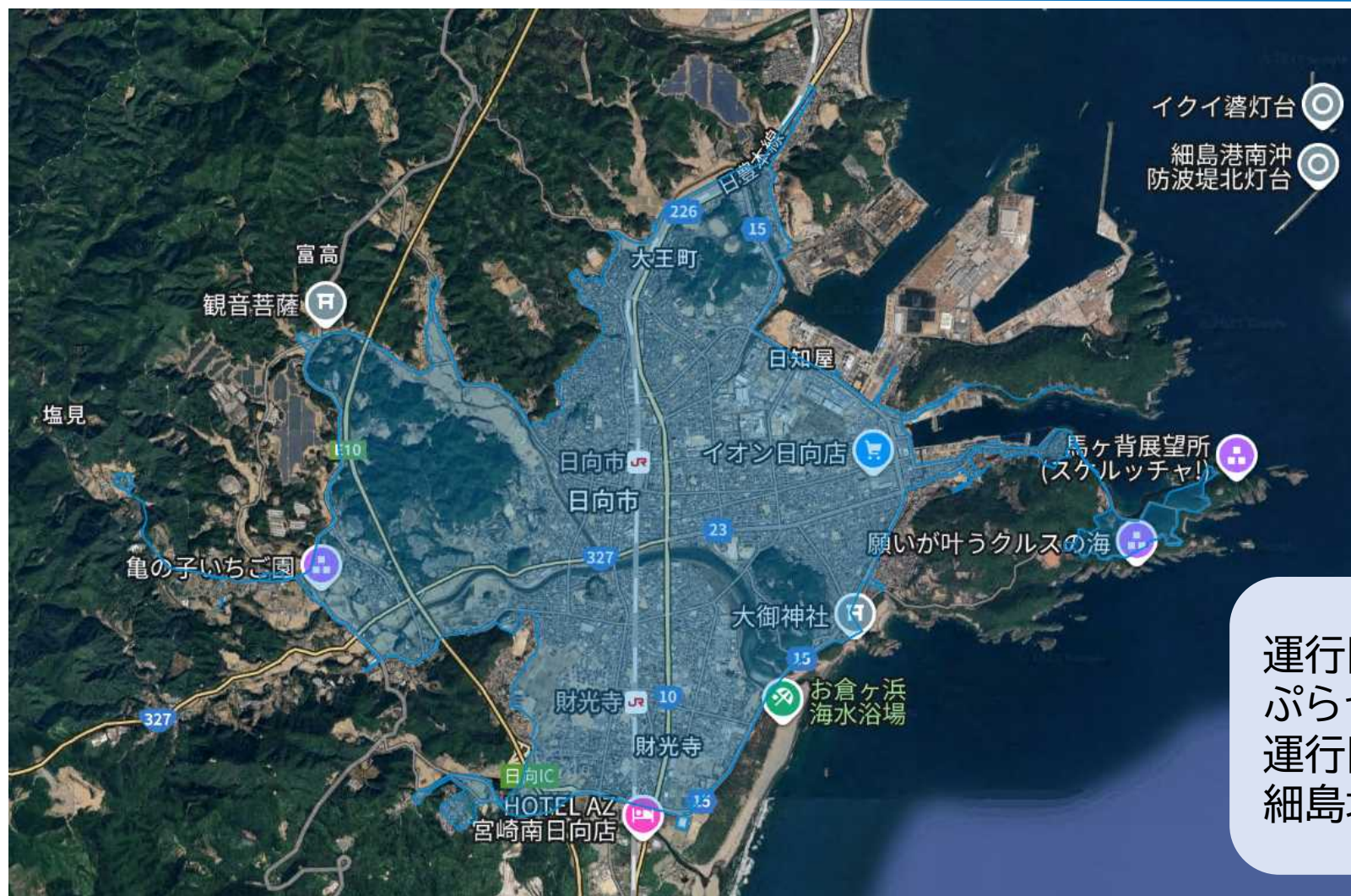
運行開始日：令和7年12月1日から
運 行 日：月曜日から土曜日（日・祝は運休）
運 行 時 間：午前7時から午後7時まで
運 行 台 数：2台（予備車両1台）
運 賃：300円
予 約 受 付：アプリ・LINE：24時間随時受付
電話予約：8:30～17:00

* 運行初日（12/1）に、日向市役所本庁舎玄関前にて午前9時から、
運行開始式を実施予定



ワンボックスタイプ
乗車定員：8名（10人乗り車両）

運行区域



運行区域は、
ぷらっとバスの
運行区域と
細島地域

乗降停留所

ぷらっとバス・
乗合タクシーほそしま
既存停留所
に加え



・医療施設・商業施設
・観光地・福祉施設・学校
・公園・公民館 など
新規停留所73箇所
を追加

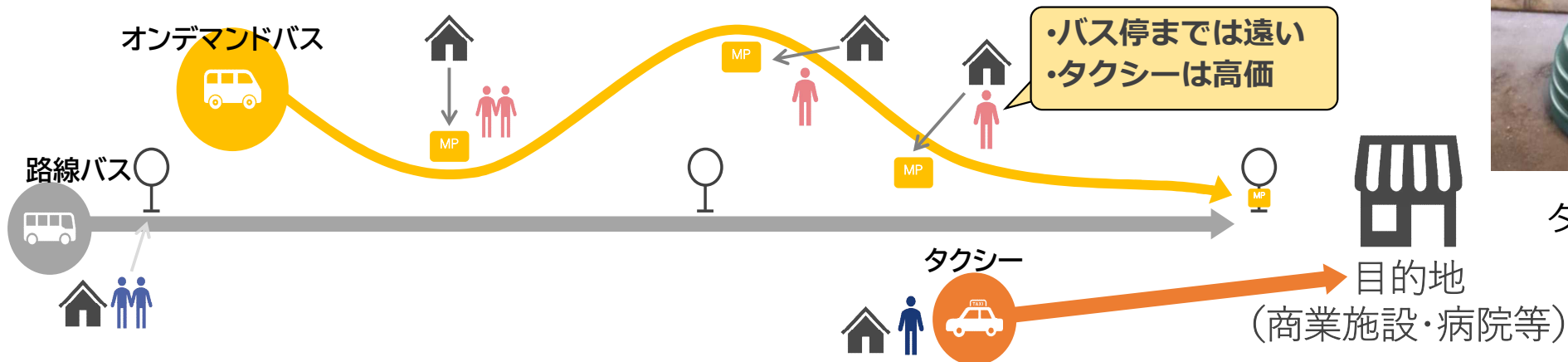
運行区域内に
計 **236** 箇所設置予定



パネルタイプ



タワータイプ



運行予約等



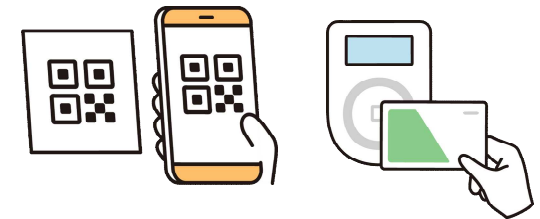
専用アプリ



「LINE」予約

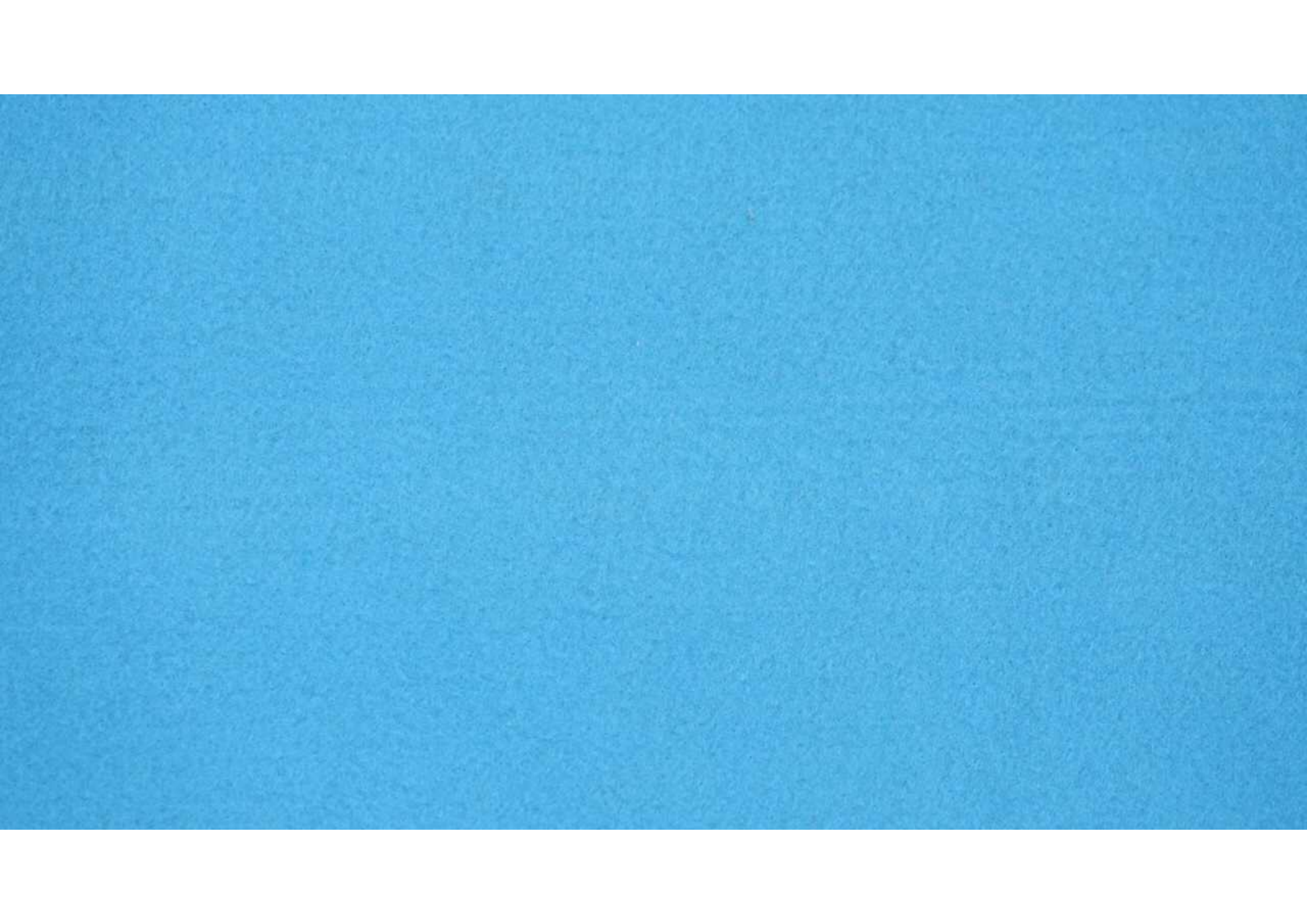


電話からの予約も対応
(8:30~17:00)



スマートフォンの専用アプリや普及が進んでいる「LINE」から時間、乗る場所、降りる場所を申し込みます。(事前登録が必要)

クレジットカード決済、QRコード決済、電子マネー決済など、各種電子決済に対応



発表事項3

「無限 台湾・日本・韓国 国際芸術交流展」
出展作品展及び感謝状贈呈式

資料3

情報提供日
令和7年10月17日

「無限 台湾・日本・韓国 国際芸術交流展」 出展作品展及び感謝状贈呈式

台湾・台北市で8月8日から9月14日にかけて開催された知的障がいのあるアーティストのアート展「無限 台湾・日本・韓国 国際芸術交流展」に本市の社会福祉法人風舎が運営されている「風舎とみたか」「風舎つるまち」に通所される5名の方が出展されました。

この出展作品の展示を行うとともに、国際文化交流の発展及び本市文化の振興に貢献されたことに対し感謝状を贈呈します。

出展作品展

会 期：11月1日(土)～11月7日(金)

場 所：日向市役所 1階 市民ホール

出展者：＜風舎とみたか＞ 後藤 拓也
田中 寿之
＜風舎つるまち＞ 井上 健太郎
鈴木 健太
塩月 亮

感謝状贈呈式

日 時：11月1日(土) 11:00～12:00

場 所：日向市役所 1階 市民ホール

受彰者：＜風舎とみたか＞ 後藤 拓也
田中 寿之
＜風舎つるまち＞ 井上 健太郎
鈴木 健太
塩月 亮

無限 台湾・日本・韓国 国際芸術交流展

目 的	障がいのあるアーティストの感性と限りない自由に触れてもらい、また、障がいのあるアーティストが、他の人々と同じように、芸術をとおして他者と繋がることを目的とする。
会 期	2025年8月8日～9月14日
会 場	台湾・台北市「中正紀念堂」
主 催	中華民國智障者家長總會(台湾知的障がい者親の会)
出展者	日本、台湾、韓国から12団体89名240作品が出展 宮崎県から9名が出展(うち日向市内施設通所者5名)



出展アーティスト 経歴等

後藤 拓哉 <風舎とみたか>

2021年「ひなたのまんなかで 全国障がい者アート作品展」立体部門賞受賞(宮崎県立美術館)

2021年 宮崎アーティストファイル「ギフト展」(高鍋町美術館)

2023年 アール・ブリュットゼン&ナウ Vol.2『Echo こだま返る風景』(東京都渋谷公園通りギャラリー)

2024年 NAKANO街中まるごと美術館！(なかのZERO)

2024年 「no art, no life」(NHK)出演

2024年 「アートは自由の力(藝術は自由的力量)」(台南市美術館)

2024年「日台アール・ブリュットin DENKEN」(日南市・飢肥DENKEN WEEK)

2024年「Art to You! 障がい者芸術世界展IN SENDAI 2024」大賞(内閣総理大臣賞)受賞

2024年「ボードレスー限界とあわいー」(ボードレス・アートミュージアムNO-MA)

2025年「無限 台湾・日本・韓国 国際交流芸術展」(台北市・中正紀念堂)



出展アーティスト 経歴等

井上 健太郎 <風舎つるまち>

2021年 宮崎アーティストファイル「ギフト展」
(高鍋町美術館)

2022年 滋賀県アール・ブリュット全国作品調査研究にて紹介

2024年 「アートは自由の力(藝術是自由的力量)」(台南市美術館)

2024年 「日台アール・ブリュットin DENKEN」(台南市・飢肥DENKEN WEEK)

2024年 宮崎太陽銀行カレンダーデザイン
(ジャンピングアートプロジェクト)

2025年 「無限 台湾・日本・韓国 国際交流芸術展」(台北市・中正紀念堂)

2025年 「全国障がい者作品展～アール・ブリュット展～」(長崎県美術館)



出展アーティスト 経歴等

鈴木 健太 <風舎つるまち>

2021年 宮崎アーティストファイル「ギフト展」
(高鍋町美術館)

2021年 滋賀県アール・ブリュット全国作品調査研究にて紹介

2023年 「アートトレーラーが連れて来た
ぞっ！木を削るアーティスト鈴木健太さんと木
を削ってみよう！」ワークショップ講師(宮崎県
総合博物館)

2024年 「アートは自由の力(藝術是自由的力
量)」(台南市美術館)

2024年 「日台アール・ブリュットin
DENKEN」(日南市・飢肥DENKEN WEEK)

2025年 「無限 台湾・日本・韓国 国際芸術交
流展」(台北市・中正紀念堂)



出展アーティスト 経歴等

塩月 亮 <風舎つるまち>

2024年「日台アール・ブリュットin DENKEN」(日南市・飢肥DENKEN WEEK)

2025年「無限 台湾・日本・韓国 国際芸術交流展」(台北市・中正紀念堂)

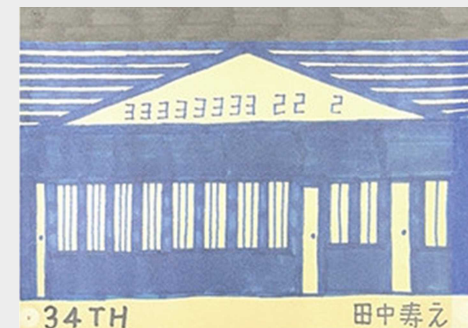
※初海外出展。



田中 寿之 <風舎つるまち>

2025年「無限 台湾・日本・韓国 国際芸術交流展」(台北市・中正紀念堂)

※初海外出展。



発表事項4

2025日向市ふれあいフェスタ

資料4

情報提供日
令和7年10月17日

2025日向市ふれあいフェスタ

『地域でふれあい・ささえあい・心豊かな福祉のまちづくり』をテーマに、障がいのある人ない人が共に集い、交流し、相互理解を深める機会として「日向市ふれあいフェスタ」を開催します。

➤ 概要

- 日 時： 11月30日(日) 午前10時～午後3時
(オープニングセレモニー 午前9時40分～)
◆和太鼓演奏 (江口兄弟、夢童太鼓)
- 会 場： 日向市文化交流センター・日向市中央公民館
- 内 容： ◆物品販売 (木工・手芸作品、お菓子・パン等)
◆チャレンジ体験 (手話・アイロンビーズ・呈茶等)
◆作品展示・事業所紹介
◆防災備品展示・防災食の配布
◆バリアフリースポーツ体験 (ふうせんバレー)
※どなたでも参加できます。

問い合わせ先： ふれあいフェスタ実行委員会事務局
TEL: 52-5434 (日向市障がい者センター)



ポスター原画の部 最優秀賞受賞作品
「重心型多機能事業者tokoとこ」
吉田 未咲さん、金丸 詩乃音さん、田口 舞音さん共同制作

◆ 和太鼓演奏



江口兄弟（白浜学園）



夢童太鼓（財光寺南小学校児童）

◆ 昨年度の様子(来場者:約1,000名)



物品販売



手話体験



アイロンビーズ体験



作品展示

発表事項5

デジタルノマド官民推進協議会 総会

デジタルノマド官民推進協議会 総会

事項名：令和7年度デジタルノマド官民推進協議会 総会

主催者：デジタルノマド官民推進協議会

日時：11月18日(火)

会場：ベルフォート日向ほか

出席者：官民団体代表者
および関係者約30名

スケジュール：

14:00～ 市内ワーケーション施設等視察

16:30～ 総会

17:15～ 基調講演

(九州運輸局 観光部長 進藤昭洋様)

18:30～ 意見交換会



2024.10.16設立_デジタルノマド官民推進協議会HPより

デジタルノマド官民推進協議会

■デジタルノマド官民推進協議会 2024年10月16日設立

デジタルノマドという新たな働き方の拡大を背景に、地域活性化や多文化共生、イノベーション創出を促進するため、政府や地方自治体、関係団体が連携して誘致施策の情報共有や課題解決を進めることで持続可能な経済成長と地域活性化を目指す。(自治体会員20自治体 パートナー会員5団体)

■自治体会員(令和7年10月8日現在)

和歌山県／臼杵市／小樽市／金沢市／京都市／古賀市／五島市／下関市／津久見市／南砺市／
登別市／宮崎市／山鹿市／壮瞥町／洞爺湖町／ニセコ町／山ノ内町／余市町／白馬村／日向市

■役員	
会 長	西村賢(日向市長)
副会長	下道英明(洞爺湖町長)／田中幹夫(南砺市長)／田中敦(山梨大学教授)／ 牧野裕貴(一社)RULEMAKERS DAO)
幹 事	片山健也(ニセコ町長)／丸山俊郎(白馬村長)／大瀬良亮(一社)日本デジタルノマド協会) 常岡武史(ロングステイ財団) 西岡貴史(一社)観光クロスオーバー協会)
事務局	一般社団法人RULEMAKERS DAO(東京都)

発表事項6

ビギナーズ ノマドサミット in 日向

資料6

情報提供日
令和7年10月17日

ビギナーズ ノマド サミット in 日向

- 目 的** : デジタルノマドビギナーでも気軽に活動できる環境をPRし、継続したデジタルノマド誘致、二拠点生活の推進及び関係人口の創出を図る
- 主 催** : 日向市(運営事務局:日向市ワーケーション推進会議)
- 日 時** : 11月19日(水)・20日(木)
- 会 場** : STAIRS OF THE SEAほか
- 参 加 者** : デジタルノマドとしての活動を始めて間もない方、デジタルノマドに興味のある方など 先着30名
- 参加費** : 9,000円
- 事業内容** :
- 11/19 ・ゲストトーク「好きな場所で好きな人と働くデジタルノマド」
(講師:ルイス前田様)
 - ・トークセッション「私のデジタルノマドデビュー体験」
 - ・デジタルノマドBBQ交流会
 - 11/20 ・観光体験モニターイベント



<問い合わせ先>ふるさとプロモーション課 担当:佐藤(秀)/新本 (電話) 0982-66-1026

ビギナーズ ノマド サミット in 日向

■ゲストトーク ルイス前田さん紹介



公式プロフィールは
こちらの二次元コードからご覧ください。

職歴:

大阪生まれ。慶応義塾大学を卒業後、株式会社大阪ガスに入社し、株式会社オプトに転職。株式会社TABIPPOを創業し、メディア編集長に就任。2020年に退職し、現在は、株式会社スラッシュワーカーズの代表と株式会社ノマドニアの代表を務める。

これまでの経験:

- ・大学3年時にニューヨークへ留学後、世界一周
- ・世界一周帰国後、TABIPPO立ち上げ
- ・大阪ガス入社～退社後、広告代理店オプト入社
- ・アメリカ横断、ユーラシア横断
- ・旅人エンジニア留学を立ち上げ
- ・1人10職のスラッシュワーカーとして活動開始
- ・海外ノマド体験「ノマドニア」立ち上げ
- ・株式会社スラッシュワーカーズを起業

宮崎・日向で見つける、新しい働き方。

ビギナーズノマドサミットin日向

先着30名
事前申込制
11月12日締切

2025年11月19日(水)・20日(木)
会場 STAIRS OF THE SEA(19日)/日向市内(20日)

ワーケーション先進地
日向市でデジタル
ノマドデビュー!

明日からすぐに
実践できる
ノウハウを習得

多種多様な
ワーカーと
つながる特別な機会

デジタルノマドとは、インターネット環境を活用しながら場所に
縛られずに働く人々のことです。
パソコンひとつあれば、場所や時間に縛られずに働ける
自由なスタイルが待っています。
ワーケーションの先進地日向なら初心者でも大丈夫、
仲間と交流しながら新しい一歩を踏み出してみませんか?

11月19日(水) メインプログラム

13:00- 基調講演「好きな場所で
好きな人と働くデジタルノマド」
講師: ルイス前田氏 株式会社スラッシュワーカーズ
代表取締役

15:00- トークセッション
「私のデジタルノマドデビュー体験」
登壇者: 日向市ワーケーション推進会議メンバー

17:30- デジタルノマドBBQ交流会
ホスト: 渡邊真太郎氏 ワーケーションコンシェルジュ

11月20日(木) 自由参加型プログラム

午前中 定員8名 観光体験モニターイベント
案内人: 高田一人氏 日向市体験型コンテンツ造成協議会
会長

対象
デジタルノマドに
興味がある方歓迎!

参加料
9,000 円
(メインプログラム参加料・保険料・税込)

申し込み方法
下記の2次元コード
を読み込んで、
11月12日までに
お申し込みを
お願いします。

主催 日向市 協力 日向市体験型コンテンツ造成協議会
一般社団法人日本ワーケーション協会
一般社団法人日向市観光協会

事務局 日向市ワーケーション推進会議
住所: 宮崎県日向市御幸3番地 (日向市観光案内所内)
TEL: 0982-35-0235

発表事項7

ひゅうが女子未来カフェ

資料7

情報提供日
令和7年10月17日

ひゅうが女子未来カフェ

日向市がもっと「住み続けたいまち」「帰ってきたいまち」になるために、**女性の視点から**「日向市の未来」や「魅力アップ」について考える「ひゅうが女子未来カフェ」を開催します。カフェのようにリラックスした雰囲気飲み物やお菓子を楽しみながら、暮らし・結婚・出産・子育て・進学・仕事などをテーマに、意見やアイデアを出し合います。

第2回では、出された意見やアイデアを取りまとめ、市長にプレゼンテーションを行います。

第1回 グループワーク

日 時 : 11月30日(日) 午後1時30分～
会 場 : 日向市役所1階市民ホール
対 象 者 : 日向市在住または出身、
通学・勤務している**女性**(高校生以上)
定 員 : 30人程度
申込期限: 11月12日(水)
進 行 役 : 日向市女性活躍推進アドバイザー
株式会社シンク・オブ・アザーズ
代表取締役 難波 裕扶子さん
内 容 : グループワークで、意見やアイデアを
出し合います。

第2回 市長へのプレゼンテーション

日 時 : 12月20日(土) 午後1時30分～
会 場 : 日向市役所1階市民ホール
対 象 者 : 第1回参加者ほか、
どなたでも参加可能
申 込 : 不要
内 容 : 第1回で出された意見やアイデアを取り
まとめたものについて、市長へプレゼン
テーションを行います。

ひゅうが女子未来カフェ

ひゅうが女子未来カフェ
あなたの声で日向市の未来をもっとステキに

日向地域に暮らす女性の視点から考える
「日向市の未来」や「魅力UP」について
飲み物やお菓子を飲みながらおしゃべりしましょう。
暮らし・結婚・出産・子育て・進学・仕事など、
女性の『困った!』を解決するアイデアを出し合いませんか?

日時 11月30日(日)
13:30~16:30 (受付13:00~)

場所 日向市役所1階市民ホール
(日向市本町10番5号)

対象 日向市に在住または出身、
通学・勤務されている女性 (高校生以上)

定員 30人程度

申込方法 詳しくは裏面をご覧ください

申込期間 11月12日(水)

進行役 株式会社シンク・オブ・アザース代表取締役 難波 裕扶子さん

みなさんのアイデアを日向市長へ提案します!

みなさんのアイデアは、今後の日向市の施策に活かされます。意見やアイデアをまとめ、12月に日向市長へ提案する予定です。

日向市がもっと「住み続けたいまち」「帰ってきたいまち」になる未来を一緒に創っていきましょう。

参加無料
要申込

お子様連れOK

ひゅうが女子未来カフェ 参加申込書

日時/令和7年11月30日(日) 13:30~16:30 (受付13:00~)
会場/日向市役所1階市民ホール (日向市本町10番5号)

【 申込期限 】

令和7年

11月12日(水)

FAXで申し込み

FAX 0982-54-8747

日向市役所地域コミュニティ課
人権・同和行政・男女共同参画推進室

氏 名			
住 所			
学 校 名 勤 務 先			
電話番号			
E-Mail			
〈お子様連れの場合〉 お子様のお名前と年齢をご記入ください			
名前	(歳)	名前	(歳)

メールまたはフォームで申し込み



メールで申込

二次元コードをスマホカメラで
読み込んで送信してください

WEB → <https://logoform.jp/f/wQkAS>
E-mail → kyoudou@hyugacity.jp



webで申込

※申込み時に頂いた個人情報は、参加者確認の目的以外には使用いたしません。

＜問い合わせ先＞総合政策部 地域コミュニティ課 男女共同参画推進係 担当:中原 電話:0982-66-1006 7-2

令和7年10月17日(金)

日向市定例記者会見